

開講科目名	日本語I A			
成績入力担当	川上 尚恵	開講区分		単位数
		第1クォーター		0.5単位
ナンバリングコード	R1JJ190	曜日・時限等	木1(対面)	時間割コード

#### 授業のテーマ

上級レベルの作文能力の育成を図り、学術的な文章作成のための基本的な作文技術を身につける。

#### 授業の到達目標

1. 学術的な文章にふさわしい文体や表現の運用ができる。
2. やや専門的あるいは学術的なテーマについて、レポートや論文をまとめる際の基本的な構成がわかる。

#### 授業の概要と計画

本講義では学術的な文章の概要を学び、学術的な文章で使われる文体と語彙や文法表現について講義を受けた後、実践を通してそれらの運用力を高める。

授業の概要は以下の通り。

\*4月9日は休講。1回目は4月16日となる。

- 第1回 (4/16) イントロダクション
- 第2回 (4/23) アカデミックな文体と語彙
- 第3回 (4/30) パラフレーズ
- 第4回 (5/14) 構成と課題・目的の提示
- 第5回 (5/21) 定義と分類
- 第6回 (5/28) 図表の提示と変化の形用
- 第7回 (6/4) 原因の考察
- 第8回 (日程は授業で提示) 結論の提示、振り返り

※全8回 (15時間)

#### 成績評価方法

受講生は以下の3点により評価される。

1. 授業参加度 30%
2. 宿題 30%
3. 課題 (1と2) 40%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。

#### 成績評価基準

1. 授業参加度：受講態度や授業活動への取組の積極性、授業中に行う課題の達成度などで評価する。
2. 宿題：提出率、課題の指示を守っているか、授業で学んだことを応用できているかなどの観点で評価する。
3. 課題：授業の内容をふまえ、適切な構成・語彙・表現・内容をともなった文章かどうかで評価する。

#### 履修上の注意（関連科目情報）

##### 対象者：

本授業は上級レベルの日本語科目である。履修希望者は、中上級レベルの学習を終えているか、GEC-JTestで上級レベルであること。

交換留学生（特別聴講学生）履修可

##### 関連科目情報：

- ・日本語II、IV
- ・日本語IBを続けて履修するのが望ましい。

#### 事前・事後学修

授業で出された課題について、期限を守り提出をしてください。聴講生であっても、課題の提出と授業活動への積極的な参加が必要です。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

#### オフィスアワー・連絡先

原則、クラス内で質問すること。授業時間外に質問があるときは、下記メールアドレスにメールを送ってください。

メールアドレス：Kawakami [AT]sapphire.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先を入力。

#### 学生へのメッセージ

学術的な文章を書くためには、読んでその形式を知ることも必要です。自分の関心のある分野の論文などを読んでみてください。

#### 今年度の工夫

ベアワークを通して、学習内容を理解し、日本語力向上を図る。

#### 教科書

ハンドアウト

#### 参考書・参考資料等

『改訂版 大学・大学院 留学生の日本語④論文作成編』 / アカデミック・ジャパニーズ研究会 編・著：アスク出版，2015，ISBN:9784757426344

#### 授業における使用言語

日本語  
日本語

#### キーワード

日本語、上級、作文、交換留学生（特別聴講学生）可